

学校だより

No. 1 1

令和5年3月1日
名古屋市立万場小学校

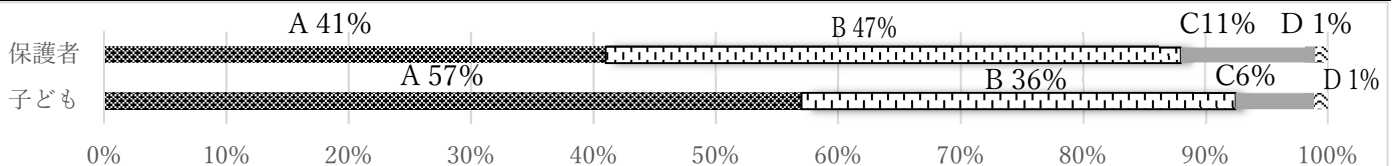
令和4年度 学校教育に関するアンケート結果について

ご協力いただきましたアンケート結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

＜質問紙によるアンケート＞ 在籍数 385 世帯数 284 回答数 81

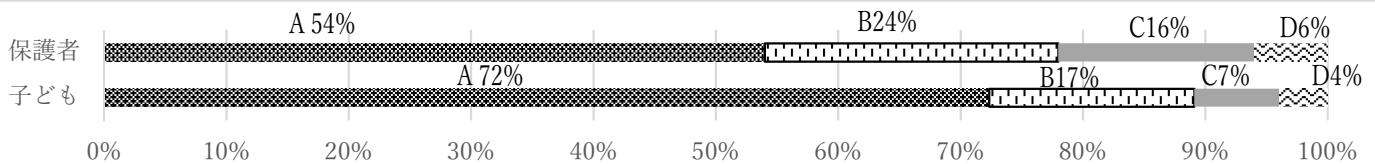
Aーよくあてはまる Bーややあてはまる Cーあまりあてはまらない Dーまったくあてはまらない

1 お子さんは、友達や先生、地域の方々に挨拶をすることができている。



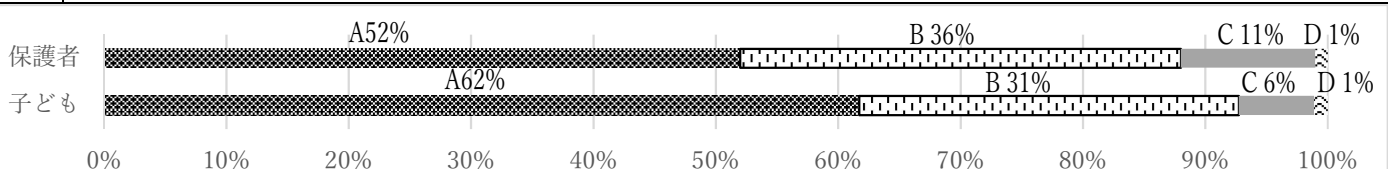
A・B合わせて88%の評価をいただきました。児童会主催のあいさつ運動や「あい・あい・あいさつプロジェクト」では、登校してくる子どもたちも、元気に挨拶する姿が見られました。しかし、**地域の方に挨拶ができていない**という声もあります。挨拶することの意味や大切さを伝えていきます。

2 お子さんは、ロング昼休みや大放課を楽しみにしていたり、体力作りのため外で元気よく遊んだりすることができている。



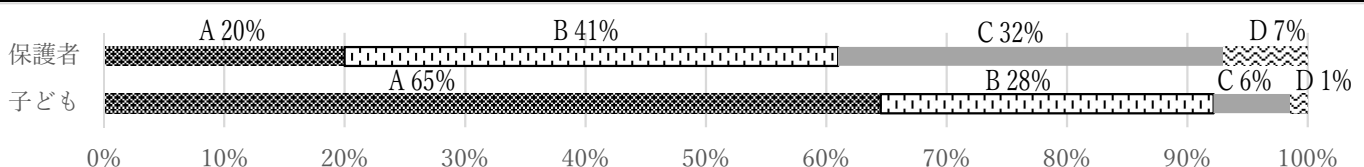
A・B合わせて78%の評価をいただきました。昨年度から、体育委員会によるダンスサイズ（万場マッスル）を、朝会や休み時間に行っています。また、月に2回程度の木曜日には、ロング昼休みがあり、児童の楽しみにしている姿を見掛けます。今後も健康的な体づくりを行っていきます。

3 お子さんは、手洗いや規則正しい生活など、自分の健康について心掛けている。



A・B合わせて88%の評価をいただきました。本校では、2時間目の休み時間の後や給食の前に、手洗いの音楽を流しています。また、栄養教諭による栄養指導や、養護教諭による歯みがき指導等を行っております。今後も、これらの活動や、給食だより・保健だよりを通して、心身の成長や健康の保持増進について、引き続き啓発していきます。

4 お子さんは、専科やTT指導などの複数の教員による授業により、授業が楽しく分かりやすいと言っている。



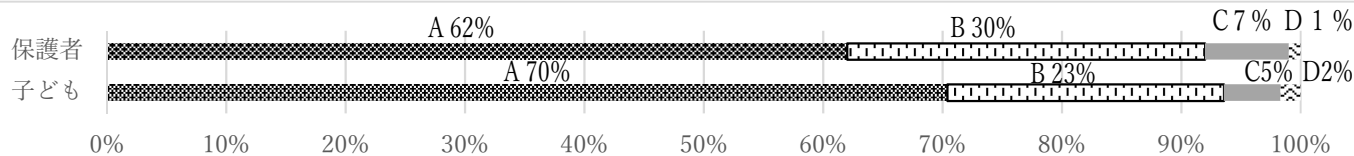
A・B合わせて61%の評価をいただきました。しかしこの61%という数値はとても大きな課題であるととらえます。

本年度は、専科の授業は音楽や図工、家庭科などの教科で、そして、昨年度に引き続き、3年生以上で「子ども未来応援講師」による特設講座を行いました。算数の授業では複数の教員による（TeamTeaching）指導により、個に応じた指導ができる体制も整えております。

しかしながら、これらの指導形態や授業が子どもたちの「楽しく分かりやすい授業」に十分効果が出ていない点が課題です。

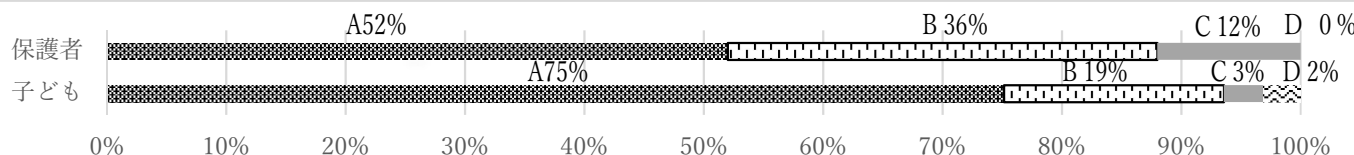
今、教育で望まれている「個別最適な学び」「協働的な学び」を軸に、「子どもたちにとって「楽しく分かりやすい」授業を目指し、さらなる授業改善に取り組んで参りたいと考えます。

5 ㊦お子さんは、校外学習や出前授業、係活動など、体験や経験を重視した活動を楽しみにしている。



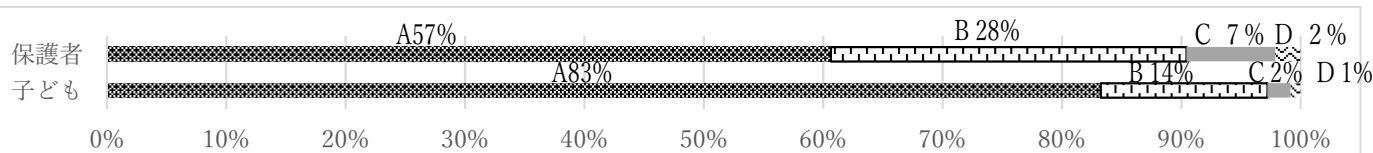
A・B合わせて92%と評価をいただきました。今後も、校外学習や外部講師を活用することに力を入れ、教室ではできないことを体験したり、専門的な知識をもつ方からお話を聞いたりするなど、体感と実感を重視した活動を進めることができるようにしたいと思います。

6 お子さんは、タブレット型コンピュータを使って学習することに慣れ、積極的に活用することができている。



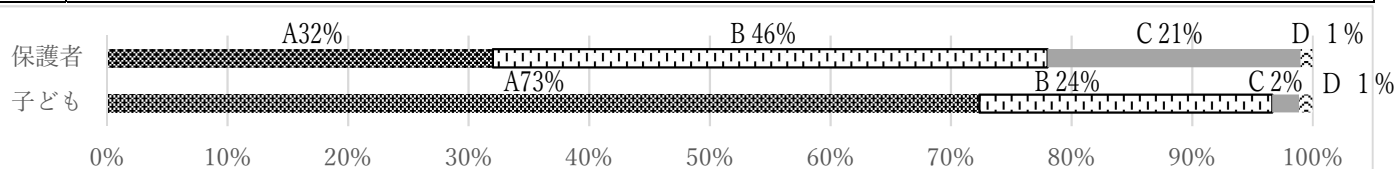
A・B合わせて88%と評価をいただきました。タブレットを用いて、個に応じた学び（ドリル学習）や、子どもたちの考えをリアルタイムにモニター等に表示し、共有することができました。また、子どもたちは、疑問に思ったことや興味をもったことについて、インターネットで調べることもできました。今後も、デジタル機器を有効利用した研修を行い、ICTの活用に努めていきます。

7 お子さんは、異学年交流（ペア活動・あつまれ!!なかよしフェスティバルなど）で、相手を思いやり、協力したりして、異学年の仲間と一緒に活動するよさを味わっている。



A・B合わせて85%と評価をいただきました。ペア活動は月に1・2回、異学年と活動を進めています。今年度は、1～3年生、4～6年生で勉強や運動をする「あつまれ!!学びの会」を行いました。児童の当日の様子やアンケート結果からも、異学年の仲間と学ぶことができていました。今後も他学年の児童に思いやりをもち、楽しさを味わうことができるようにしていきたいと思っています。

8 【学校努力点】お子さんは、悩みや困っていることなどについて話し合うクラス会議や、仲間と学び合う授業では、自分の考えを言ったり、友達の意見を聞き認めたりすることができている。



A・B合わせて78%と評価をいただきました。昨年度に引き続き、悩みや困っていることを話し合うクラス会議を実践しました。子どもたちの様子から、他者に関心が向き、みんなで協力し一緒に活動するよさを感じたり、友達のがんばりを認めようとしていたりする発言や記述が見られました。また、クラス会議で身に付けたスキルを、算数の授業でも意識し、友達の考えた方法やよさを認めたり、思いや気持ちを受け容れるようにしたりしました。仲間の考え方の共感できる部分を見付け、補ったりつなげたりしながら、思考力を高めたいと考えています。

＜お寄せいただいたご意見（抜粋）と考察＞

- ・旗当番をした時に、万場学区の子ども達は全然挨拶をしないと感じました。せめて旗当番をしているお母さん達には挨拶をするように学校で指導すると良いと思いました。
→きちんと挨拶ができることは人とつながりや信頼関係を構築するのに欠かせないことだと考えます。今後も指導を継続していきます。
- ・自分の意見を言える子にとってはとても過ごしやすい環境だと思いますが、その一方で意見を言うのが苦手な子にとっては居づらくなっているような気がします。
→クラス会議で、多数決をして良い場合や少数意見に耳を傾けること、人の話を聞くことの大切さなどを伝えています。意見を言うことが苦手な人がいることを忘れずに、他者を尊重できるよう実践していきます。
- ・学校開放日に休み時間の様子を観させて頂きましたが、みんなで身体を動かす様子、先生たちも参加しての体操、素晴らしい取り組みだと思いました。
→運動・スポーツをすると、脳が育ったり、集中力が高まったりすると言われています。今後も、心拍数が上がるような運動を行っていきます。

ご意見を参考に、これからも教育活動を推進していきたいと考えています。今後とも本校の教育活動に対して、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。